

# 年金・税等についての10の質問

- Q1. 公的年金は得か損か？高い保険料を払うより、自分で貯蓄して、老後に備えた方がよいか？
- Q2. 自営業者の配偶者や単身女性は保険料を負担するが、サラリーマンの主婦は負担しなくてもよい。これは不公平ではないか？
- Q3. 日本の年金制度は「国民皆年金」と言われているが、それはどういう意味か？国民全員が年金をもらえるのか？
- Q4. 国民年金の未納が4割になっても、年金財政は問題ないのか？
- Q5. 社会保険は負担と給付がリンクするので、財政規律が働くのか？
- Q6. 年金や医療の財源として、「国庫負担」があるが、それは国が負担するのか？誰が負担するのか？
- Q7. 社会保障の財源は、主に保険料と税金のどちらがよいか？基礎年金給付の半分は一般財源で賄われているが、なぜ保険であるにも関わらず税が投入されているのか？それは公平か？
- Q8. 高所得の年金受給者は給付を削減するべきか？医療・介護の自己負担は、所得により差を設けるべきか？課税で対応すべきか？
- Q9. 育児や扶養への配慮は、所得税の控除と給付のどちらがよいか？
- Q10. 配偶者控除は女性の労働を阻害しているか？